

神戸のお財布事情

《 一般会計は
13億2,100万円の黒字を確保 》

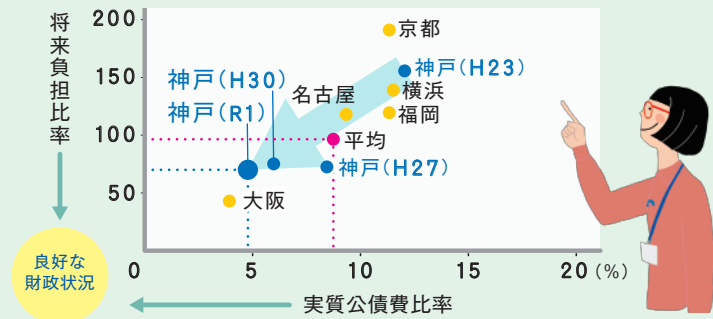
令和元年度の決算がまとまりました。一般会計では「神戸市行財政改革2020」に基づく取り組みを着実に進めたことなどから、実質収支の黒字を確保しました。



財政状況は着実に改善

財政の健全度を示す指標は年々改善されています。実質公債費比率、将来負担比率はともに、政令指定都市の中でも、より良好な状況にあります。

- 実質公債費比率 … 市税収入などの年収に対する、借金返済額の割合
- 将来負担比率 … 市税収入などの年収に対する、市が将来負担する可能性がある借金の割合（外郭団体分も含む）

実質公債費比率・将来負担比率の政令指定都市比較
(他都市は平成30年度決算)

主要施策の実績

若者に選ばれるまち、誰もが活躍するまちを目指し、さまざまな事業に取り組んでいます。



子育てしやすいまちへ

○ 保育定員の拡大

マイカーで子どもを預けた後、駐車したまま最寄りの駅から電車で通勤できる駐車場併設型保育所(パーク&ライド型保育所)をJR兵庫駅近くにつくるなど、待機児童ゼロを目指して、元年度は保育定員を約1,400人分拡大。

○ 地域子育て支援拠点「おやこふらっとひろば」の開設

区役所を訪れた際、気軽に立ち寄ることができる「おやこふらっとひろば」を開設。乳幼児の遊び場だけでなく、親子同士の交流の場や、子育ての相談の場として利用できる環境を整備。



健康で安心して暮らせるまちへ

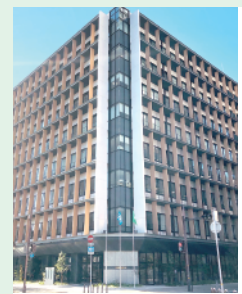
○ ICTを活用した健康創造都市KOBEの推進

特定健診などのデータを一元的に管理する健康アプリ「MY CONDITION KOBE」の運用を開始。個人データを基にアドバイスが届くほか、特典に交換できる「健康ポイント」が貯まるなど、楽しみながら健康になれる取り組みを推進。

市街地の活性化

○ 新長田合同庁舎の整備

市役所本庁舎および区役所の税部門を集約するとともに法人関係税の県市共同窓口を新設。街のにぎわいを生み出すとともに、より便利にサービスを利用できる環境を整備。



災害への備え

○ 避難所の環境整備

近年多発する災害時に備え、緊急避難場所となる市立小学校への充電バッテリーの設置や、避難所となる体育館などに空調を整備。

芸術・文化・スポーツを楽しむまちづくり

○ 「ラグビーワールドカップ2019™」の神戸開催

会場整備や安全対策、会場などへの案内・誘導を実施。国内外からの観戦客に対して、地域全体でのおもてなしや周遊プランの企画により地域経済の活性化を促進。



この決算は9月開会の定例会で審査を受ける予定です。詳細は市ホームページか、11月ごろに市政情報室などで配布する冊子「こうべの家計簿」をご覧ください。

神戸市 決算 | 検索

[問]市総合コールセンター(☎333-3330 ㊟333-3314)